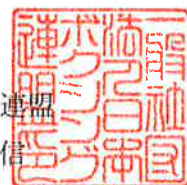


第 32 回オリンピック競技大会（2020/東京）ボクシング競技  
日本代表選手の内定及び開催国枠出場内定選手の選出について

一般社団法人日本ボクシング連盟  
会 長 内 田 貞 信



2020 東京オリンピックの開催国枠使用階級の決定について、I O C タスクフォースより、アジア・オセアニア大陸予選終了後の 3 月 28 日（土）までとする旨通知がありました。また、3 月 2 日未明に新たな Qualification System の発表があり、アジア・オセアニア大陸予選開催期間中ではございますが、日本代表内定選手の内定及び開催国枠出場選手の選出について下記のとおり、変更いたします。

<日本代表の内定及び開催国枠出場内定選手の選出>

- アジア・オセアニア大陸予選にて、自力で出場権を獲得した選手を日本代表として内定する。
- 開催国枠※（男子：4 枠・女子：2 枠）が満たされなかった場合、アジア・オセアニア大陸予選の結果及び試合内容を踏まえ、過去の実績等に鑑み、強化委員会で開催国枠出場階級・内定選手を選出する。

※開催国枠の考え方（男女共通）

例：五輪ホスト国が大陸予選で男子出場枠を 1 つ獲得した場合、開催国枠として男子 3 階級を選択できる。  
五輪ホスト国が大陸予選で男子出場枠を 2 つ獲得した場合、開催国枠として男子 2 階級を選択できる。  
五輪ホスト国が大陸予選で男子出場枠を 3 つ獲得した場合、開催国枠として男子 1 階級を選択できる。

- 過去の実績として評価する大会は 2017 年～2019 年に開催された以下の国際大会とする。

【男子】

2017 年世界選手権大会（ドイツ）  
2018 年アジア競技大会（インドネシア）  
2019 年アジア選手権大会（タイ）  
2019 年世界選手権大会（ロシア）

【女子】

2018 年世界選手権大会（インド）  
2018 年アジア競技大会（インドネシア）  
2019 年アジア選手権大会（タイ）  
2019 年世界選手権大会（ロシア）

- 選出された選手について、選手選考規程第 3 条に基づき選考を行い、理事会の承認を得る。

<その他>

- アジア・オセアニア大陸予選の結果及び試合内容を踏まえ、世界最終予選（2020 年 5 月、パリ）への派遣選手について、派遣するか否か強化委員会にて決定する。
- 今後 I O C タスクフォースによる Qualification System の更新等があった場合、本選出基準についても更新される可能性がある。

以上